

Ⅲ 札幌二次医療圏の患者受療動向

(1) 札幌二次医療圏の人口動向と必要病床数

入院までの一般的医療を完結的に提供するため、各都道府県が策定する医療計画において、二次医療圏が定められており、地理的条件や日常生活の需要の充足状況、交通事情など地域の生活行動の実態等を踏まえた社会的背景を考慮して、設定されています。

このほか、日常生活の中で提供される基本的な医療サービスを主とする市町村単位の区域を一次医療圏、さらには、最先端、高度な技術を提供する特殊な医療を行う三次医療圏があります。

北海道が平成 25 年 3 月に策定した「北海道医療計画」では、全道に 21 圏域の二次医療圏を設定しており、千歳市は恵庭市などとともに「札幌二次医療圏」に属しています。

当圏域は、札幌市を中心とした大都市圏を形成しており、その人口は平成 27 年国勢調査で北海道総人口の約 40%を占める約 238 万人となっており、平成 22 年国勢調査と比べ約 4 万人の増となりました。

平成 25 年 3 月に公表された国立社会保障・人口問題研究所の当圏域内の人口推計によると、平成 22 年に約 234 万人であったものが、平成 37 年には約 229 万人、平成 52 年には約 207 万人まで減少すると推計されています。

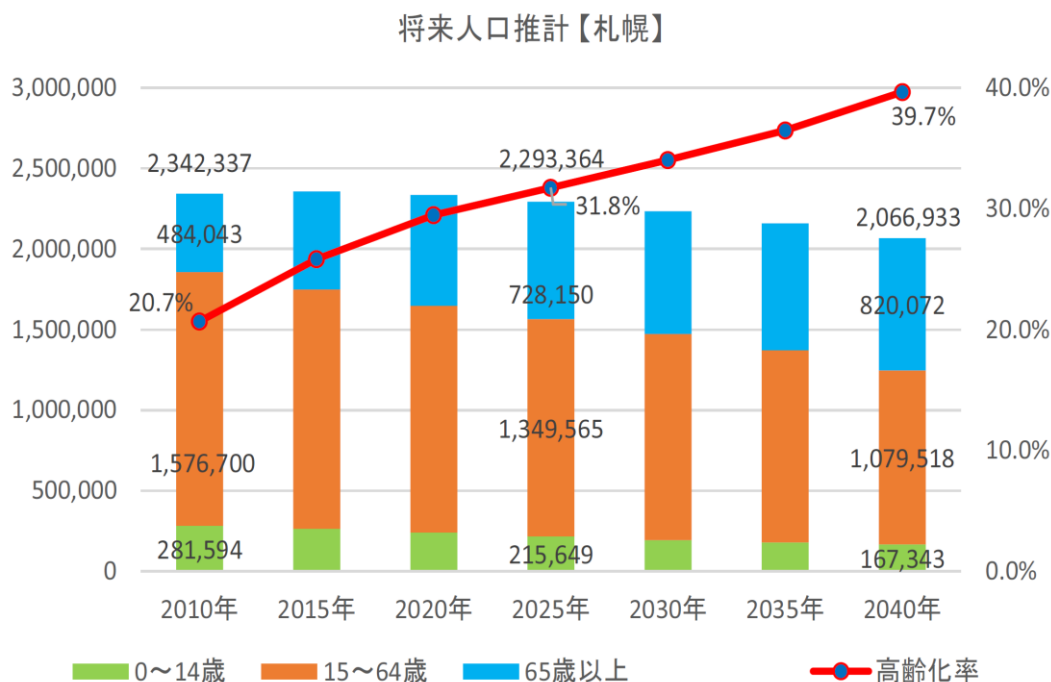
一方、65 歳以上人口は、平成 22 年に約 48 万人であったものが、平成 37 年には約 73 万人、平成 52 年には約 82 万人と増加すると推計され、高齢化率は平成 22 年に約 20.7%、平成 37 年には約 31.8%、平成 52 年には約 39.7%と大きく上昇していくと推計されています。

また、当圏域の病床機能報告制度における平成 27 年 7 月 1 日現在の許可病床数は 34,683 床で、医療法に基づく基準病床数 27,314 床を超過している状況にありますが、その多くは札幌市に集中しています。

当圏域には、市立札幌病院（一般 752 床（うち救急 38 床）、精神 38 床、感染症 8 床）、江別市立病院（一般 278 床（うち救急 3 床）・精神 59 床）、市立千歳市民病院（一般 190 床（うち救急 19 床））の 3 つの市立病院があります。

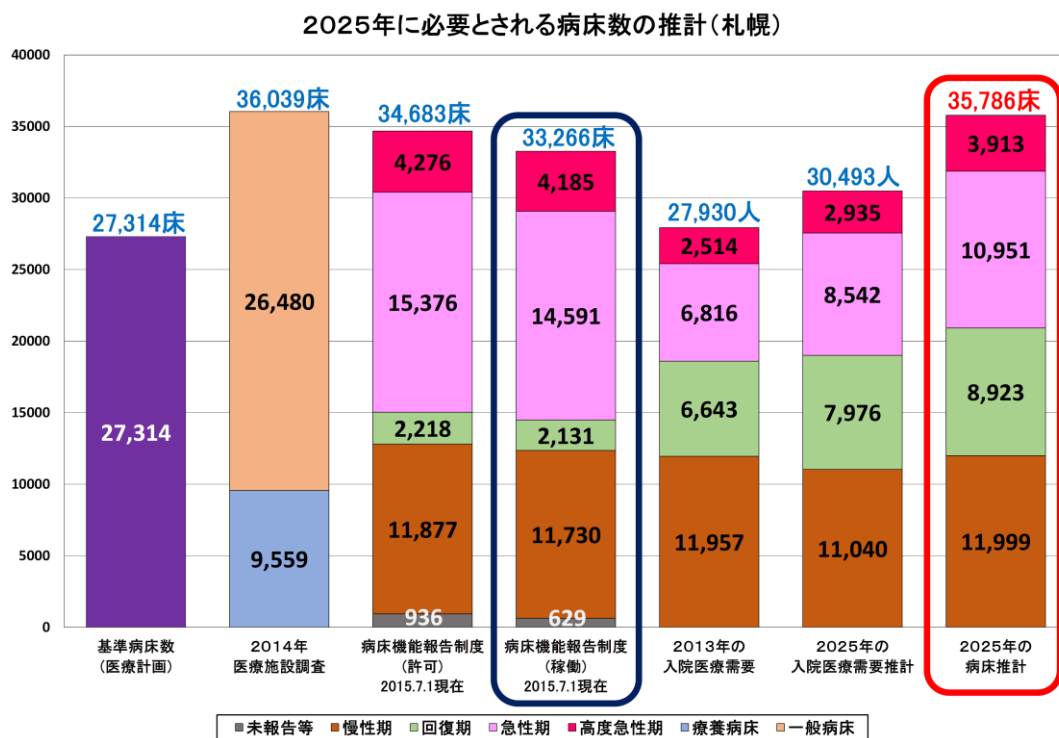
「北海道地域医療構想」によると、当圏域においては平成 37 年以降も医療需要が増加すると見込まれ、平成 37 年の必要病床数の推計は、高度急性期、急性期、回復期について将来必要となる病床数の合計が、現在の病床数を上回っていますが、高度急性期と急性期の合計については、現在の病床数が将来の必要数を上回り、一方で回復期病床が不足することから、急性期等から回復期への転換などが求められています。

<札幌二次医療圏の将来人口推計>



*北海道医療計画[改訂版]（別冊）－北海道地域医療構想－より
 （平成22年人口は、年齢不詳等による誤差のため国勢調査数値と一致しない）

<札幌二次医療圏の必要病床数推計>



*北海道医療計画[改訂版]（別冊）－北海道地域医療構想－より

(2) 札幌二次医療圏の患者受療動向

「北海道医療計画[改訂版]札幌圏域地域推進方針（平成 25 年 8 月）」による、当圏域内における患者動向は、入院では江別市、千歳市、恵庭市を除いた自治体で札幌市での受療率が地元医療機関での受療率を上回っており、圏域全体として札幌市への依存度が高くなっています。

当市においては、市民が市内の医療機関に入院する割合、いわゆる「千歳市の入院自給率」が 70.9%であり、市外への流出先としては札幌市が 14.0%、次いで恵庭市が 10.5%となっています。

外来については、各自治体とも地元医療機関での受療率が札幌市での受療率を上回り、地元の医療機関で診療を完結する傾向にあり、「千歳市の外来自給率」も 86.0%に達しています。なお、市外への流出先としては札幌市が 6.0%、恵庭市が 6.8%となっています。

以上のことから、千歳市においては、入院、外来に関わらず市内医療機関で診療を完結している場合が多いものの、札幌市、恵庭市とも一定のつながりがあるといえます。

ただし、札幌市については、医療機関が集中しているとともに、三次救急医療を 24 時間 365 日体制で行う救命救急センターをはじめ、高度で専門的な医療を行う医療機関があることなどから、当圏域内に限らず道内の多くの市町村とのつながりがあると考えられます。

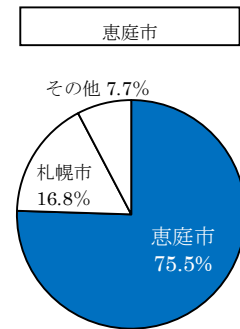
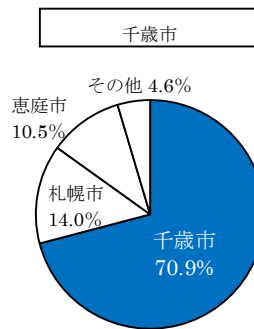
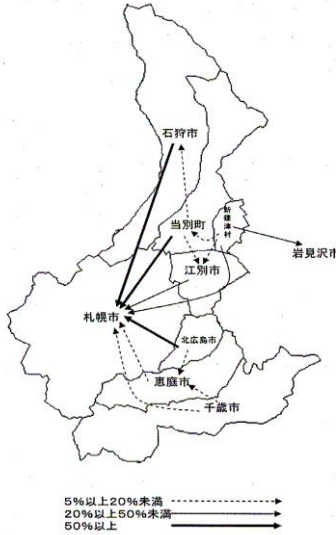
また、「北海道地域医療構想」では、二次医療圏別の平成 26 年入院患者の受療動向が示され、札幌二次医療圏の入院自給率は 98.3%、「北海道医療計画[改訂版]札幌圏域地域推進方針（平成 25 年 8 月）」の平成 22 年の入院自給率 98.7%とほぼ同程度となり、二次医療圏の中で最も高い水準となっています。

今後も、患者の流出入が多い圏域ではありますが、圏域内で診療が完結され患者の利便性が向上されるよう、地域医療機関との機能分担や連携体制の強化が求められます。

<入院>

(単位：%)

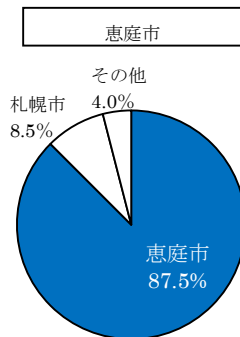
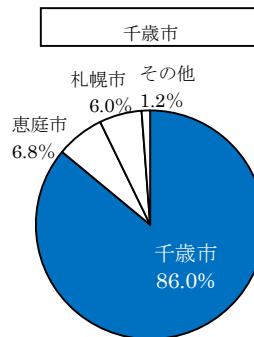
		入院医療機関所在地								
		札幌市	江別市	石狩市	当別市	新篠津村	千歳市	恵庭市	北広島市	その他
住民の居住地	札幌市	97.0								3.0
	江別市	42.0	52.7							5.3
	石狩市	59.8		37.4						2.8
	当別市	61.5	9.7	6.5	19.7					2.6
	新篠津村	28.7	10.7		5.5	15.8				39.3
	千歳市	14.0					70.9	10.5		4.6
	恵庭市	16.8						75.5		7.7
	北広島市	50.8						7.4	38.0	3.8



<外来>

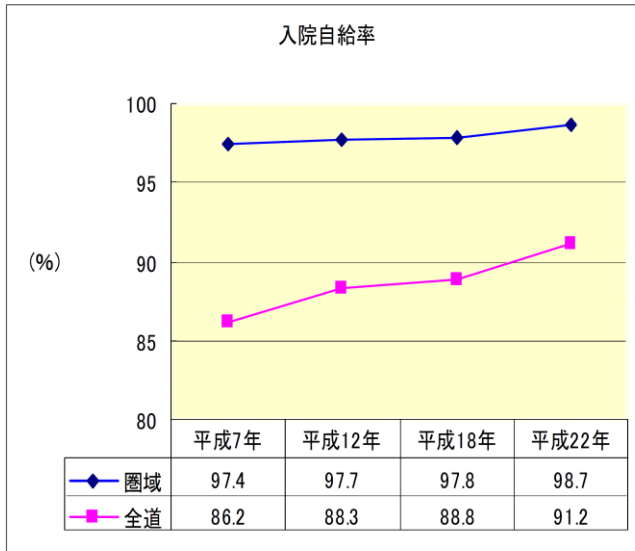
(単位：%)

		外来医療機関所在地								
		札幌市	江別市	石狩市	当別市	新篠津村	千歳市	恵庭市	北広島市	その他
住民の居住地	札幌市	99.1								0.9
	江別市	18.3	80.4							1.3
	石狩市	35.0		62.7						2.3
	当別市	41.8	7.7		48.8					1.7
	新篠津村	10.5	13.7			36.3				39.5
	千歳市	6.0					86.0	6.8		1.2
	恵庭市	8.5						87.5		4.0
	北広島市	40.6							53.2	6.2



*北海道医療計画[改訂版]札幌圏地域推進方針(平成25年8月)より

<札幌二次医療圏の入院自給率の推移>



平成22年二次医療圏別入院自給率			
札幌	98.7%	富良野	79.1%
南渡島	98.3%	北空知	78.7%
上川中部	97.1%	留萌	71.5%
十勝	97.0%	南空知	73.8%
釧路	96.8%	後志	70.3%
北網	94.9%	根室	69.0%
西胆振	94.1%	北渡島檜山	68.2%
中空知	86.7%	宗谷	67.8%
東胆振	84.2%	日高	66.2%
遠紋	82.3%	南檜山	63.9%
上川北部	82.0%	全道	91.2%

*北海道医療計画[改訂版]札幌圏域地域推進方針(平成25年8月)より

平成26年度 入院患者の受療動向[東北大学 藤森教授分析] 【第8章関係】

区分	医療圏別(二次医療圏)																	その他				
	南渡島	南檜山	北渡島檜山	札幌	後志	南空知	中空知	北空知	西胆振	東胆振	日高	上川中部	上川北部	富良野	留萌	宗谷	北網		遠紋	十勝	釧路	根室
南渡島	97.1%	0.1%	0.5%	1.5%	0.1%			0.1%				0.1%										0.5%
南檜山	28.7%	66.0%	1.2%	3.3%	0.4%																	0.4%
北渡島檜山	17.2%	1.3%	72.5%	6.4%	0.1%	0.1%		2.2%	0.1%		0.1%											0.2%
札幌			0.1%	98.2%	0.4%	0.4%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%											0.5%
後志	0.1%	0.8%	25.4%	71.7%	0.1%			1.4%	0.1%	0.3%	0.1%											0.4%
南空知		0.1%	24.0%	0.3%	73.1%	1.5%		0.1%	0.3%	0.2%									0.1%			0.3%
中空知	0.1%	0.1%	13.6%	0.1%	3.4%	77.9%	0.2%	0.1%	0.1%	3.5%	0.8%								0.1%			0.1%
北空知		0.4%	6.8%	0.4%	3.0%	7.9%	55.1%	0.1%	0.1%	26.1%	0.1%	0.1%										0.1%
西胆振	0.1%	0.5%	8.2%	0.5%	0.1%			89.2%	1.2%	0.2%												0.2%
東胆振	0.1%		13.9%	0.4%	0.4%			3.7%	80.9%	0.2%	0.2%									0.1%		0.2%
日高	0.1%	0.1%	22.0%	0.1%	0.1%		0.2%	13.3%	61.5%	0.1%	0.2%								2.2%			0.2%
上川中部		0.2%	1.3%		0.1%	0.1%					98.0%	0.1%	0.1%				0.1%		0.1%			0.2%
上川北部		0.2%	4.5%	0.4%							19.6%	74.8%				0.2%	0.2%		0.1%			0.1%
富良野		0.1%	5.1%	0.2%	0.2%		0.1%			22.4%		76.7%							1.3%			0.0%
留萌		0.2%	19.0%	0.3%	0.4%	0.7%	1.0%	0.1%		13.1%	0.7%		62.6%	1.5%					0.2%			0.2%
宗谷	0.1%	0.2%	20.2%	4.1%	0.2%	0.1%	0.1%			10.0%	5.1%		0.1%	58.7%	0.2%	0.6%						0.4%
北網		0.2%	4.3%							0.9%				86.5%	0.1%	0.1%	0.1%	0.4%				7.6%
遠紋			7.5%	0.1%	0.3%					6.9%	1.3%			11.9%	69.2%	0.2%	0.1%	0.1%				2.6%
十勝		0.1%	2.4%	0.2%	0.1%						0.3%						0.7%		94.8%	0.2%		1.2%
釧路		0.2%	3.2%	0.1%	0.1%					0.1%							0.6%	1.2%	93.6%	0.5%		0.6%
根室		0.3%	4.7%	0.2%	0.1%					0.6%							1.1%	1.0%	21.1%	70.8%		0.1%

平成26年二次医療圏別入院自給率			
札幌	98.3%	北渡島檜山	72.5%
上川中部	98.0%	後志	71.7%
南渡島	97.1%	根室	70.8%
十勝	94.8%	富良野	70.7%
釧路	93.6%	遠紋	69.2%
西胆振	89.2%	南檜山	66.0%
北網	86.5%	留萌	62.6%
東胆振	80.9%	日高	61.5%
中空知	77.9%	宗谷	58.7%
上川北部	74.8%	北空知	55.1%
南空知	73.1%	全道	-

*北海道医療計画[改訂版](別冊) - 北海道地域医療構想 - より